平成23年第3回北海道議会定例会提案補正予算について

(単位 千円)

1 今回提案する歳入歳出補正予算は、次のとおりである。

_	般	会	計	25,	782,	7 3 7
	特定	財	源	20,	440,	274
	一般	財	源	5,	342,	4 6 3
特	別	会	計			0
合			計	25.	782.	7 3 7

(参考)

	(一般会計)	(特別会計)	(計)
前回までの計上額	2, 795, 622, 317	585, 024, 578	3, 380, 646, 895
今回計上額	25, 782, 737	0	25, 782, 737
合 計	2, 821, 405, 054	585, 024, 578	3, 406, 429, 632

2 一般会計における財源は、次のとおりである。

特 定 財 源

分扫	担金及び負担	金金		589,	5 5 7
玉	庫 支 出	金	10,	361,	3 3 4
財	産 収	入		241,	3 4 7
寄	附	金		2,	8 2 5
繰	入	金	4,	486,	5 9 2
諸	収	入		2,	6 1 9
道		債	4,	756,	0 0 0

一 般 財 源

地 方 交 付 税 5,342,463

一般会計款別計上額

(単位 千円)

歳	入	歳	出
地方交付税	5, 342, 463	総 務 費	3, 798, 634
分担金及び負担金	589, 557	総合政策費	98,482
国庫支出金	10, 361, 334	保健福祉費	13,684,604
財産収入	241, 347	経 済 費	31, 431
寄 附 金	2, 825	農政費	10,742
操 入 金	4, 486, 592	水産林務費	2, 825, 116
諸 収 入	2, 619	建設費	4, 419, 000
道債	4, 756, 000	警 察 費	139,000
		教 育 費	92,189
		災害復旧費	130,000
		諸 支 出 金	553, 539
計	25, 782, 737	計	25, 782, 737

平成23年第3回北海道議会定例会提案補正予算の主なもの

(単位:千円)

【東日本大震災関連経費】

【鬼口华八宸火舆理経貨】		(単位:十円)
事 業 名	予 算 額	事業の概要
水産業共同利用施設復旧支援事業費	1,568,986 現計予算額 100,809	1 養殖施設等【新規】 1,560,000 漁業協同組合の養殖漁場及び養殖施設の復旧事業に対して補助する。 補助先室蘭市、八雲町、厚岸町実施主体厚岸漁業協同組合ほか3漁協 補助率3/4(国1/2、道1/4) 負担割合国1/2、道1/4、市町・漁協1/4 事業内容 アサリ養殖漁場への砂投入、砂留堤設置力キ、ホタテ養殖施設(桁)の設置 2 機器等共同利用施設の機器等の整備に対して補助する。事業主体いぶり噴火湾漁業協同組合ほか11漁協等補助率国1/2 事業内容 トラックスケール、タイヤショベル、冷凍機など
漁港災害対策関連経費	942,600 現計予算額 12,725,981	1 公共事業費(水産物供給基盤整備事業費) 812,600 漁港の航路・泊地に堆積した土砂の除去を行う。 区 分 事業 箇所 漁港 豊浦(豊浦町)、東静内(新ひだか町)、駅別(えりも町) 2 災害復旧費(漁港災害復旧事業費) 130,000 漁港施設の災害復旧を行う。 区 分 災害 箇所 漁港に野(えりも町)、門別(日高町)、豊浦(豊浦町)
中小企業組合等共同施設等災害復旧費補助金 【新規】	31, 431	共同店舗、駐車場の復旧事業に対して補助する。 実施主体 函館朝市協同組合連合会ほか2組合 補 助 率 3/4 (国1/2、道1/4) 事業内容 エアコン室外機、駐車場ゲート機器など
道産農水産物安全・安心対策関連経費 【新規】	5, 272	1 食の安全・安心確保緊急対策事業費 1,584 道産農水産物の安全性について、道民や道内外の流通業者に対する積極的なPR活動を行う。 区分 概 要 予算額 食関連イベントでのPR パネル、パンフレット作成 560 放射能の影響に関する情報提供 道内地方都市における研修会の開催 299 流通業界への安全性PR 説明会の開催(東京) 270 道産牛肉フェアの開催費等 道内10地域(生産者団体と共催) 455 2 道産稲わら利用拡大緊急対策事業費 2,158 道産稲わらの利用率向上のため供給体制の検討等を行う。 区分 概 要 予算額 供給体制の検討 全道協議会、活用状況調査、地域別検討会 1,008 普及啓発事業 データ収集、啓発資料作成 1,150 3 道産水産物輸出ステップアップ事業費 1,530 道産ホタテの安全性について、積極的なPR活動を行い海外での販路拡大を図る。 訪問先 概 要 EU、シンガ・ボール 展示会、メディア等でのPRなど

事 業 名	予算額	事業の概要
被災者対策関連経費【新規】	4, 361, 861	1 応急仮設住宅確保事業費 589,557 道が民間賃貸住宅等を借り上げ、道内への避難者に対する応急仮設住宅として提供する。 区分 戸数 経費内訳 民間賃貸 250戸 [入居費用] 住 宅 敷金、礼金、仲介手数料等 雇用促進 350戸 [家賃等] 家賃、共益費、管理費、火災保険 計 600戸 料等 2 被災者生活再建支援基金出資金 3,659,352 被災者へ支給される基金への追加拠出及び積戻しに要する経費 区分 負担内訳(億円) 道拠出額 追加拠出分 2,982(90%) 342(10%) 1,422,158 積戻し分 538(50%) 538(50%) 2,237,194 計 3,520(80%) 880(20%) 3,659,352 3 高等学校生徒修学等支援基金積立金 112,952 東日本大震災により被災し、経済的理由から修学等が困難となった世帯の幼児、児童、生徒に対し、緊急的な修学支援等を行うため、国からの交付金を基金に積み立てる(基金積増)。 国交付金 被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金 交付金額 1.12億円(全国:113億円)事業期間 平成23年度 実施主体 北海道
衛生研究所試験研究費	129, 585 現計予算額 26, 759	放射能調査体制強化のための機器整備及び受託調査の拡充に要する経費 <u>区分</u> 台数 予算額 ゲルマニウム半導体検出器 1台 19,421 固定型モニタリングポスト 9台 108,000 環境放射能水準調査(国受託) - 2,164
総合防災体制整備費 (災害時代替施設設備整備費) 【新規】 通信管理費 (テレビ会議システム整備費)	26, 330 98, 482	本庁舎が被災した場合に備え、別館庁舎に代替施設として必要な設備整備を行うとともに、災害対策本部機能の充実を図るためテレビ会議システムの更新等を行う。 区分 概 要 予算額 別館庁舎設備 災対本部等の業務に必要な電源確保 10,490 J-ALERT等防災システム新設 15,840 (木庁8台・垣間長28台)
(アレビ会議システム整備費) 【新規】		(本庁8台・振興局28台) テレビ会議システム 通信機器の更新等 98,482 主要装置をデータセンターに設置 124,812
東日本大震災関連経費計	7, 164, 547	東日本大震災対策累計 188億円 [1臨 23億円、2臨 48億円、2定 45億円、今回 72億円]

【通常分】 (単位 千円)

		(丰匹 111)
事 業 名	予 算 額	事業の概要
地域医療再生臨時特例基金積立金 (基金積增) 地域医師確保推進事業費 (地域医療再生計画推進事業費)	8, 438, 042 現計予算額 9, 026, 686 4, 516, 696 現計予算額 1, 498, 234	新たな地域医療再生計画案に基づく高度専門医療機関や救命救急センターの整備・拡充に対する補助等を行う。 国交付金 地域医療再生臨時特例交付金 交付金額 84.2億円(全国1,320億円) 計画期間 平成23年度~平成25年度 実施主体 北海道、市町村、医療法人等 新たな地域医療再生計画案に登載した圏 域事業及び全道事業
特別支援学校関連経費	89, 364 現計予算額 163, 217	1 特別支援学校施設整備費 34,000 平成25年度に間口増が必要となる道央圏及び十勝圏の受入体制を整備する。 整備箇所 整備間口 摘要 道央圏 千歳市立真町中学校 3間口 H23:実施設計(市から貸与) H24:改修工事+勝圏 幕別高校 (空き教室等の活用) 1 連立学校給食施設等改善費 道立学校給食施設等改善費 道立学校給食施設における衛生管理の徹底を図るため施設改修等を行う。 55,364 2 道立学校給食施設等改善費 道立学校給食施設における衛生管理の徹底を図るため施設改修等を行う。 55,364 区 分 類準所 予算額 概 要 高等学校 17校 既決対応 特別支援学校 31校 55,364 ・空調設備、手洗設備等の整備
投資単独事業費	5, 000, 000	区分 予算額 摘要 特別対策事業費 4,000,000 道路 2,788,000 地方道路の改修等 河川等 974,000 河川の改修等 治山等 238,000 林地荒廃の予防等 公共関連単独事業費 1,000,000 道路等 657,000 道路補修や関連事業等 交通安全施設 139,000 信号機等整備 漁港の浚渫等
道立施設の指定管理業務に係る管 理費用に関する債務負担行為	出 納 局 環境生活部 水産林務部 教 育 庁	平成24年度から指定管理者により管理を行う公の施設について、道が支払うべき管理費用の基準(上限)額に係る債務負担行為限度額を設定する。 数